

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2013. 11. 25

下水道機構の『新技術情報』 第118号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今朝は、機構近くの赤城神社へ寄り道をして出勤しました。境内の木々も日ごとに色づき見ごろを迎えています。今年は急に寒くなったからか、昨年より色が鮮やかで綺麗な気がします。

それでは、機構メールマガジン『新技術情報』第118号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

・11/15(金)に新技術現場研修会を開催しました

##### ■機構の動き

・今週は、11/25(月)に新技術設計手法等共同研究委員会、汚泥処理技術共同研究委員会を、11/29(金) 下水道新技術セミナー・SM手法を踏まえた長寿命化計画策定に関する手引きの説明会@大阪を開催します

##### ■Tea Break

・メニュー@電気料金 (資源循環研究部 のっぽの旅人さんからの投稿です)

##### ■まる子のゆいまーる♪

・11/15(金)開催の新技術現場研修会の様子をお届けします！

##### ■国からの情報

・11/22 付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話題です)

。○。○。

#### ●11/15(金)に新技術現場研修会を開催しました

第62回新技術現場研修会を11月15日(金)に開催しました。今回の見学場所は、東京都下水道局砂町水再生センターにある新砂三丁目地区地域冷暖房事業の施設見学と、東京都下水道技術実習センターです。

新砂三丁目地区地域冷暖房事業は、東京都下水道局砂町水再生センターの処理水や汚泥焼却炉、炭化炉の廃熱を給湯や冷暖房の熱源として、江東高齢者医療センター等

の都の施設に供給・活用しています。地域冷暖房事業の概要、熱供給システムの説明を受け、熱供給プラントの見学を行い知見を深めることができました。また、下水熱利用に加え太陽熱を利用して廃熱投入型高効率吸収式ヒートポンプと組み合わせた実証プラントの見学を行いました。これにより、従来のプラントには一部、都市ガスを使用しているため、太陽熱の利用により都市ガス使用量の削減が可能になるとのことでした。

また、東京都下水道技術実習センターは、自治体における人材育成と技術の継承という課題へ対応するため、この10月に開講したものです。あらゆる職種に対応したもので、多目的広場を含め33の施設があり、水中部の歩行を体感する管路内水中モデル、人孔及び付帯施設、入坑時の安全確認などを習得する人孔モデルなどを見学し、知見を広めることができました。なんと、東京都の職員に限らず、他の自治体等の利用も可能とのことでした。もちろん有料です。

今回の研修会の開催にあたり、東京都下水道局にフィールドを提供いただくとともに、東京都下水道サービス株式会社及び東京下水道エネルギー株式会社にご協力をいただきました。ありがとうございました。

当日の様子はまる子の結まーるでもご紹介しています。

→ <http://www.jiwet.or.jp/yuimaru2013-11-25>

---

。○○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○○。

◎平成25年11月25日(月) 13:00~15:00

行 事：平成25年度 第2回 新技術設計手法等共同研究委員会

場 所：下水道機構8階 中会議室

議 案：大規模災害に対する早期機能回復のための情報システムのあり方と構築方法に関する共同研究（継続）

◎平成25年11月25日(月) 14:00~17:00

行 事：平成25年度 第2回汚泥処理技術共同研究委員会

場 所：下水道機構8階 特別会議室

議 案：1. 活性汚泥法等の省エネルギー化技術に関する共同研究  
2. 酸化剤を用いた余剰活性汚泥削減技術（標準活性汚泥法）に関する共同研究

●平成25年11月29日(金)13:30~16:45 【大阪会場（大阪科学技術センター）】

行 事：58回 下水道新技術セミナー

テーマ：下水道における革新的技術開発の取り組み

対 象：公共団体、企業等の下水道技術者など

※詳細、お申込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

●平成 25 年 11 月 29 日(金)11:00~12:30 【大阪会場 (大阪科学技術センター)】

行 事 : S M手法を踏まえた長寿命化計画策定に関する手引きの説明会

参加費 : 無料。※申し込みは、締め切りました。

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●メニュー@電気料金 (資源循環研究部 のっぽの旅人さんからの投稿です)

先日引っ越しをしましたが、ライフスタイルに合わせて5つの電気料金メニューから選べますというお知らせが入っていました。従来方式に加え、朝得プラン (深夜1時から朝9時が11.85円)、夜得プラン (夜9時から朝5時が12.14円)、半日お得プラン (夜9時から朝9時まで12.24円)、土日お得プラン (土日は20.12円)といった具合です。

引っ越し後の忙しい時だったので従来方式を選びましたが、お得な時間帯以外は割高な料金設定となっていますので、極端なライフスタイルでなければお得にはならないような感じがしました。このような料金体系を選ぶということは、もちろん電力量計が時間帯別に使用量を計測できる機能を持たなければならないわけです。調べてみたら、電子式電力量計が付いていて、検針時に瞬時に計測できるようになっているようです。長らく親しんでいた円板の回っている磁気式の電力量計がちょっと懐かしくなりました。

。○。

まる子の結まーる (皆様との交流の場です)

。○。

●11/15(金)開催の新技术現場研修会の様子をお届けします!

<http://www.jiwet.or.jp/yuimaru2013-11-25>

\*/\*\*/\*

皆さまからの情報提供をお待ちしております!

提供はこちらまで→



[jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、

掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

\*/\*\*/\*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。



下水道ホットインフォメーション（2013. 11. 22 付国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 吉澤正宏



昨日は、午前中に本年度第2回目となる全国下水道主管課長会議が（会議での主な説明事項については、今週のラインナップをご覧ください）、午後には下水道協会等により、下水道事業促進全国大会が開催されました。本日は、これから第2回目の下水道政策研究委員会（委員長：花木 啓祐 東京大学大学院工学系研究科教授）があります。その他含めまして、今週はたくさんの方の下水道関係者にお会いしております。

下水道政策研究委員会では、新下水道ビジョン（仮称）のイメージ等や、21世紀社会における新たな下水道の姿と目標について、ご議論いただく予定です。議事概要及び委員会の資料については、委員会終了後に公表します。

・第1回委員会資料は、こちら

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000307.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000307.html)

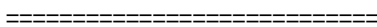
★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○第2回全国下水道主管課長会議の主な説明事項【下水道企画課他】

○明日23日（土）は東京湾大感謝祭！！【流域管理官】

●大規模地震を想定した全国初の下水道BCP図上訓練を実施しました。【横浜市】

●NPO 21世紀水倶楽部設立10周年記念シンポジウム「地球環境時代の下水道を考える」の開催について【NPO21世紀水倶楽部】



○第2回全国下水道主管課長会議の主な説明事項【下水道企画課他】

◎下水道企画課関係

- ・新下水道ビジョン2100（案）の策定について
- ・ベンチマーキングの導入について
- ・下水道分野におけるPPP/PFIの取組
- ・下水道資源のエネルギー利用の推進
- ・下水道分野の国際展開

◎下水道管理指導室関係

- ・下水道事業への地方公営企業法適用の動き
- ・標準下水道条例の改正

◎下水道事業課関係

- ・持続可能な事業運営の推進について
- ・下水道事業における交付金の重点配分（案）
- ・下水汚泥の分野における省エネ・創エネの推進について
- ・下水道工事における安全対策の徹底について
- ・下水道未普及地域の早期解消に向けた取り組みのお願い

◎流域管理官関係

- ・流総計画の再構築について
- ・合流式下水道の改善対策について

- ・段階的処理の推進について
- ・100mm/h 安心プランについて
- ・食と下水道の連携について
- ・渇水対策について
- ・水の再利用に関する国際標準化

◎国土技術政策総合研究所・(独) 土木研究所関係

- ・国土技術政策総合研究所・(独) 土木研究所における調査研究

○明日 23 日 (土) は東京湾大感謝祭!! 【流域管理官】

11 月 23 日 (土) は「東京湾大感謝祭」が開催されます。江戸前を語るトークショーや、東京湾では見られなくなって久しい「アオギス」の生きた展示、江戸前の試食、海中 3 D 体験や水中映像等、東京湾の魅力や恵みを楽しみながら再発見できるイベントが満載です。皆様のご来場をお待ちしています!

また、午前中には東京湾官民連携フォーラム設立総会が開催されます。官民連携フォーラムの会員を募集中です。入会費無料ですので組織、個人では是非ご登録ください。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/port06\\_hh\\_000091.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port06_hh_000091.html)

(官民連携フォーラムの会員募集について)

[http://www.wave.or.jp/tbsaisei/2013/tbsaisei\\_20\\_0809.pdf](http://www.wave.or.jp/tbsaisei/2013/tbsaisei_20_0809.pdf)

●大規模地震を想定した全国初の下水道BCP図上訓練を実施しました。【横浜市】

横浜市では、今年 3 月に策定した下水道BCPの定着を図り、被災時の職員の対応力を高めるため、全国で初めて本庁部署の情報受伝達・意思決定に係る図上訓練を実施しました。訓練には総勢 100 名以上が参加し、状況付与型のロールプレイング方式により、トイレ機能の確保、衛生環境・水環境の保全など、市民生活への影響を最小限に抑制するための応急対策について、実践的な対応を行いました。本訓練を通じて、今後の危機管理体制の強化に向けた課題として、

- ・要員等被災時の限られた業務資源の効率的な配分の在り方。
- ・対外的な広報を適時適切に行うための業務の在り方。
- ・非常時の通信手段などのユーティリティの充実及び利用ルールの明確化。
- ・他のインフラとの連携や訓練対象職員の拡充、想定シナリオの更なる検証等、災害時の対処能力の向上に向けた訓練内容の改善。
- ・災害時の具体的な行動マニュアルの策定・見直しへの反映。

などが抽出され、これらの課題については、下水道関係部署等が一体となってフォローアップを行い、危機管理体制の更なる強化、下水道サービスの安定的な提供につなげたいと考えています。

<日時>11 月 20 日 (水) 13:30~17:15

<訓練内容>

①応急復旧対策会議運営訓練

②班別による情報収集・応急対策検討訓練 (被害状況の重点的調査箇所の抽出及びこれに必要な要員の配分計画や、管路の破損箇所での生活排水の溢水を防止するための水道の使用制限区域の設定、など)

※記者発表資料はこちら

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/kisha/h25/131121-1.html>

※NHK「首都圏ネットワーク」で訓練の様子が放映されました

<http://www3.nhk.or.jp/shutoken-news/20131120/3084271.html>

●NPO 21世紀水倶楽部設立10周年記念シンポジウム「地球環境時代の下水道を考える」の開催について【NPO21世紀水倶楽部】

地球規模で行われている物質循環の中で、世界都市人口の約半分の汚水を集約している下水道の役割はますます大きくなっています。世界の人口・食糧・都市問題を緩和解決する糸口は下水道にあると言っても過言ではありません。21世紀水倶楽部ではこれまでにこうした課題も含めて、下水道に関する問題の提起とその解決方法を議論する研究集会などの活動を行ってきました。本年度は、当NPOが設立されて10周年に当たりますが、この10周年を記念し、地球生態学の分野で数々の栄誉に輝く、和田英太郎京都大学名誉教授・総合地球環境学研究所名誉教授をゲストに迎え記念講演をいただくとともに、花木啓祐東京大学大学院教授を講師としてお招きして、これからの地球環境問題や下水道が果たすべき役割などについて議論をすすめたいと思います。是非10周年記念シンポジウムにご参加ください。

・日時：平成26年1月14日（火）13：30～17：00

・会場：日本水道会館7階会議室（東京都千代田区九段南4-8-9）

・プログラム：

1)開会挨拶「21世紀水倶楽部設立10周年を迎えて」

NPO 21世紀水倶楽部 理事長 亀田 泰武

2)記念講演「地球温暖化と生態系変動」

京都大学 名誉教授・総合地球環境学研究所 名誉教授 和田 英太郎 氏

3)特別講演「新下水道ビジョンの議論と課題」

東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻教授 花木 啓祐 氏

4)講演「下水処理の今日的課題と展望」

NPO 21世紀水倶楽部 理事 佐藤 和明

5)総合討論「地球環境時代の下水道が目指すもの」

司会 NPO 21世紀水倶楽部 理事 阿部 恭二

・申込方法：NPO 21世紀水倶楽部ホームページの参加登録フォームから

<http://www.21water.jp/>

・問い合わせ：E-mail：[sympo-info@21water.jp](mailto:sympo-info@21water.jp)、Tel：03-3980-4567

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■「国土技術政策総合研究所講演会」の開催について【国土技術政策総合研究所】

(12月3日開催)

<http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/kouenkai/kouenkai2013/kouenkai2013.htm>

→11月8日掲載

=====

【参考情報】

◆下水管の熱給湯に活用 積水化学と仙台市、実証研究<11/15 河北新聞>

<http://www.kahoku.co.jp/news/2013/11/20131115t12013.htm>

◆心にも栄養届けたい、汚泥処理施設運営会社が被災地に肥料を無償提供／三浦<11/16 神奈川新聞>

<http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1311150019/>

◆公共下水道を長寿命化 諏訪市・老朽管施設替えや補強へ<11/17 長野日報>

<http://www.nagano-np.co.jp/modules/news/article.php?storyid=29946>

◆下水道被害想定し災害対応訓練 横浜市<11/20 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/131120/kng13112017250003-n1.htm>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>

---